

広域ブロック政策研究会の設置について

1. 趣旨

昨年7月に閣議決定された国土形成計画全国計画においては、人口減少社会の到来、高齢化、経済のグローバル化、東アジアの経済発展の下で、国際競争力を維持し、活力のある地域の自立的発展を図るためには、現状の一極一軸国土構造を是正し、都道府県の境界を越えた広域ブロックが自立的に発展していく国土構造へ転換することとしている。

この全国計画を基本としつつ現在策定が進められている国土形成計画広域地方計画においては、各広域ブロックの地域特性を踏まえた独自性のある地域整備の戦略を立案し、その実施を図っていくこととされている。

本研究会では、広域ブロックを牽引する成長エンジンとなる都市及び産業の強化方策、ブロック内の各地域が持つべき機能のあり方や互いの連携方策など、広域ブロックが自立的に発展するという国土像を実現するための政策提言に向けた総合的、基礎的な検討を行う。

2. 主な検討事項（案）

- 広域ブロックの現状と評価
- 自立的に発展する広域ブロックのあり方
- 広域ブロックの成長エンジンとなる都市及び産業のあり方
- 広域ブロック内の各地域の連携・発展のあり方
- 広域ブロックの自立的発展を進めるための実施主体等のあり方

3. 委員（敬称略 50音順）

	青山 公三	京都府立大学公共政策学部教授
	浅見 泰司	東京大学空間情報科学研究センター副センター長
	井上 洋	(社)日本経済団体連合会産業第一本部長
	大西 隆	東京大学大学院工学系研究科教授
	原山 優子	東北大学大学院工学研究科教授
座長	松原 宏	東京大学大学院総合文化研究科教授
	宮川 努	学習院大学経済学部教授

4. 開催スケジュール

4月を目処に中間整理を行うこととし、それまでに4回程度の開催を予定（当面の日程）

第1回	1月28日(水)	自立的に発展する広域ブロックのあり方 等
第2回	2月24日(火)	広域ブロックを牽引する成長エンジンのあり方 等
第3回	3月27日(金)	広域ブロック内の各地域の連携・発展のあり方 等
第4回	4月中	講ずべき政策の方向性に向けた論点整理

5. 議事の公開

会議は公開で、カメラ撮りは冒頭のみとする。配布資料については、原則公開とするが、個別企業や個人情報等にかかわるものについては非公開とする。